

10月大天体ショーが始まる



発行所 岐阜市科学館
〒500-8389
岐阜市本荘3456-41
TEL: 058-272-1333
FAX: 058-272-1303



満月はいつ見ても美しいですね。この月、新月を朔、満月を望と呼びます。さらに、望→望→望となる期間は、およそ29.53日かかります。ということは、2月を

今月は一ヶ月に満月が2回もついでに、しかも2回目の満月は今年最小だ!?

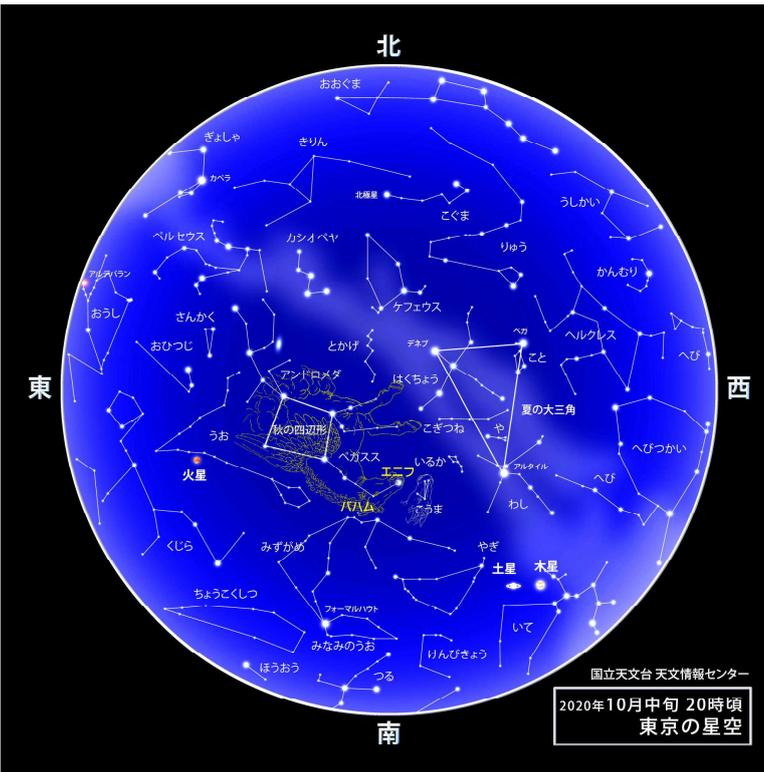
除いて他の月には必ず1回は満月があるという計算になりますね。ところが今月はなんと2回目満月がある月なのです。10月2日と10月31日です。さらに、2回目(10月31日)の満月は今年最小というおまけ付きです。ちなみに前回ひと月に満月が2回あった月は2018年1月と3月でした。

ところでよくスーパームーンという単語は耳にしますね。その年に一番大きな満月を指します。今年は4月8日の満月でした。ですから、今回の10月31日の最小の満月をミニマムムーンとも名付けましょうか。では、どれくらい大きさに違いがあるのでしょうか。今年の場合は直径は14%も違います。でも、数字では大きいのですが、横に置いて比べない限り、その差は実感できません。もちろん実際の空では並べ



今回はプラネタリウム番組の紹介です。ご存じ名探偵コナンです。今回のお話は宮沢賢治でおなじみの銀河鉄道列車に乗り込み、赤いお宝の争奪戦を繰り広げるといった内容です。もちろん相手は怪盗キッドです。さて、お宝探しに夢中になっているコナンたち、この後に事件が起きます。それはこの列車にとんでもない異物が仕掛けられていたのです。さあ、コナンたちはどのようにしてこの異から抜け出すのでしょうか。きれいな映像とともにお楽しみください。

「コナン」灼熱の銀河鉄道
プラネ人気番組の紹介



日本から見える一番小さな星座!
さあ、秋も本番となってきました。秋の星座を語る上で外せないのがペガスス座です。この星座の胴体部分の秋の四辺形、別名ペガサスの四辺形からは秋の見つけにくい星座達をいくつか見つけることが出来ます。さて、このペガスス座ですが、星座絵を見てもみると、なんと不思議なことになります。ペガサスの頭の上にもう一頭の馬の頭があるので、4等星以下の暗い星で構成されています。心霊写真かと思わずにはいられません。実はこれは独立した星座で「こうま座」といいます。この星座は、プロトマイオスが設定した

48星座の一つですが、実際にはそれよりずっと古くて、古代ギリシャの天文学者であるヒッパルコスが設定したと伝えられています。また日本から見ることの出来る星座の中では一番小さな星座です。ちなみに全ての中で一番小さな星座はみなみじゅう座です。それにしても頭だけの星座なんて少々気味が悪いですね。ギリシャ神話によると、と言いたいところですが、正確な神話はないようです。言い伝えではペガサスの弟のケレリスの姿だといわれています。探し方はペガサスの顔の星、バハムとエニフをそのままアルタイルの方向へペガサスの顔の幅の分を移動させたところにあります。